

田島団地に連携コミュニティスペース 「こかげのテラス」がオープンしました！

独立行政法人都市再生機構(以下「UR都市機構」という。)が地域医療福祉拠点化(※)を進めている田島団地(さいたま市桜区)において、9月7日(月)に連携コミュニティスペース「こかげのテラス」(以下「こかげのテラス」という。)がオープンしましたので、お知らせいたします。

「こかげのテラス」では、高齢者の見守り活動、育児支援等の地域活動を通じて、当団地及びその周辺地域における持続的な地域コミュニティ活動の活性化に資するよう、どなたでも気軽に立ち寄れるコミュニティスペースを目指していきます。オープンに先立ち、9月4日(金)に団地自治会主催で「こかげのテラス」オープン記念式典が開催されました。

UR都市機構では、UR賃貸住宅のさらなる利便性向上を目指し、今後もUR賃貸住宅の価値向上に資するサービスを提供するとともに、UR賃貸住宅及びその周辺地域において、地域コミュニティの形成及び活性化に取り組んでいきます。



「こかげのテラス」オープン記念式典 除幕式

左から、UR 都市機構東日本賃貸住宅本部埼玉エリア経営部次長 保田敬一郎、田島団地自治会会長 照井光子

＜本件に関するお問い合わせ先＞

UR都市機構東日本賃貸住宅本部

埼玉エリア経営部 ストック活用計画課 (電話)048-844-2270

総務部 総務課 (広報担当) (電話)03-5323-2555

<施設見学会・ボランティアサポーター説明会>

8月22日(土)・23(日)に開催された施設見学会・ボランティアサポーター説明会には延べ158人の地域にお住まいの方が参加されました。



入口横には絵本や遊び道具も用意され子どもも楽しめる場所になっています。



新しく設置したプロジェクターを活用してボランティアサポーター説明会を実施しました。

■こかげのテラス改修ポイント

団地集会所1階のラウンジを改修し、おむつ交換台の設置、照明等の大型スイッチ化、出入口扉の開き戸から引き戸への変更など、より使いやすいスペースに。

団地のシンボルとも言える並木のこかげをイメージしたやさしいカラー。



温かみのある木の看板ができました。



■今後の活動予定

- ・誰でもカフェ(月~木、各種イベント開催時を除く)
- ・オレンジカフェ(月曜・隔週)…高齢者や介護者を対象としたカフェ
- ・各種イベント(水曜)…マスクケース作り、本格サイフォンコーヒー、映画鑑賞など
- ・子育てひろば(金曜・毎週)…絵本の読み聞かせ、育児相談など



instagram



Facebook

SNSでも情報を発信しています!

《田島団地 概要》

所在地	埼玉県さいたま市桜区田島六丁目
交通	JR 武蔵野線「西浦和」駅下車 徒歩3分
管理開始	昭和40年
管理戸数	1906戸

周辺案内図



©INCREMENT P CORPORATION

田島団地の写真



■地域福祉医療課拠点化とは？

URでは、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち“ミクストコミュニティ”の実現を目指し、UR賃貸住宅において「地域医療福祉拠点化」を推進しています。地方公共団体や自治会等の地域関係者と連携し以下の3つの内容を総合的に実施しています。

- ①地域における医療福祉施設等の充実の推進
- ②高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進
- ③若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地を資源に、まちに必要なウェルフェアを

団地の地域医療福祉拠点化



詳しくは、 <https://www.ur-net.go.jp/welfare/kyoten/index.html> をご覧ください。